

NoMaps Dream Pitch 2021

審査員

【審査委員長】

各務 茂夫 国立大学法人東京大学大学院工学系研究科 教授/産学協創推進本部 副本部長



一橋大学商学部卒、スイス IMD 経営学修士 (MBA)、米国ケースウェスタンリザーブ大学経営学博士。ボストンコンサルティンググループを経て、コーポレートディレクション (CDI) の設立に参画。2004 年東京大学産学連携本部 教授・事業化推進部長に就任。産学連携本部 (現産学協創推進本部) イノベーション推進部長を経て、2020 年 4 月から現職。大学発ベンチャー支援、起業家教育等に取り組む。一般社団法人日本ベンチャー学会会長・代表理事、日本ベンチャー学会第 1 回松田修一賞受賞 (2015 年)。NPO 法人アイセックジャパン代表理事・会長。

<https://tmi.t.u-tokyo.ac.jp/teachers>

伊藤 博之 クリプトン・フューチャー・メディア株式会社 代表取締役/NoMaps 実行委員長



北海道大学に勤務の後、1995 年 7 月札幌市内にてクリプトン・フューチャー・メディア株式会社を設立。世界各国に 100 数社の提携先を持ち、3000 万件以上のサウンドコンテンツは世界でも最大級。DTMソフトウェア、音楽配信アグリゲーター、3DCG 技術など、音を発想源としたサービス構築・技術開発を日々進めている。「初音ミク」の開発会社としても知られている。北海学園大学経済卒。NoMaps 実行委員長、北海道情報大学客員教授も兼任。2013 年に藍綬褒章を受章。

<http://www.crypton.co.jp/>

小笠原 治 株式会社 ABBA Lab 代表取締役/さくらインターネット株式会社 フェロー/
京都造形芸術大学教授



1971 年京都市生まれ。さくらインターネット株式会社の共同ファウンダーを経て、ネット系事業会社の代表を歴任。2011 年、株式会社 nomad を設立しスタートアップ支援事業を軸に活動。2013 年、株式会社 ABBA Lab として IoT スタートアップのプロトタイプングに特化した投資事業を開始。同年、DMM.make のプロデューサーとして DMM.make 3D プリントを立上げ、2014 年には DMM.make AKIBA を設立。2015 年からエヴェンジェリスト。同年、さくらインターネットにフェローとして復帰。2017 年より、京都造形芸術大学教授に就任。同年、社会実装を目的とした研究開発組織 mercari R4D のシニア・フェローに就任。他、経済産業省 IoT 推進ラボ 審査委員、データポータビリティに関する検討会 委員、福岡市スタートアップ・サポーターズ理事等。

<http://abbalab.com/>

里見 英樹 株式会社メディア・マジック 代表取締役



小樽商科大学大学院修了（アントレプレナーシップ専攻）、経営管理修士（MBA）。株式会社メディア・マジック、代表取締役。モバイルソリューションの研究開発活動から誕生したサイト運営ツール「ケータイスタジオ」及びユーザーとのリレーションを最重要視した魅力あるサイトやスマホアプリの配信・運営を中心に、顧客価値創造の最大化を推進している。昨今はバスロケーションサービス「バスキタ！」といった生活密着型アプリの提供も行っている。

現在、（一社）北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会会長、（一社）北海道情報システム産業協会（HISA）副会長、（一社）北海道 IT 推進協会副会長、札幌商工会議所議員等各種役員を務める。

<http://www.mediamagic.co.jp/>

<http://hmcc.jp/>

田中 慎也 BIJIN&Co.株式会社 代表取締役社長



1977年北海道生まれ。1999年に株式会社ビーコミュニケーションズを設立。2010年、美人時計の事業を買収し現職。従来のエンタメ系事務所とは異なるデビューのきっかけを提供し、地方に潜在するモデル・タレント等の志望者を顕在化。2016年、エンタメ業界に特化したデジタル・キャスティングサービス「クラウドキャスティング」をリリースし、全国のキャスト（モデル・タレント・インフルエンサー・実演家等）には“活躍の機会”を、依頼者となるクライアントには“新たな才能との出会いと付加価値”を提供。2018年、業界で初となる“AIによるタレントやモデルの報酬自動算出システム”により、オファーを受けるキャスト本人の実績やプロフィール情報、市場での平均相場など独自DBからの算出機能を実装。2020年には、タレント等のマネジメント業務の効率化を図るツールとしてプロダクション向け「エンタープライズ版」、導入企業独自のキャスティングサービスの提供を実現する「オリジナル版」をリリース。これまで属人的だった業務を多面的にシステム化することでキャスティングのDX化を図っている。

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）のICTメンタープラットフォームメンターとしてICTベンチャー支援にも取り組んでいる。

<http://www.bijin-co.jp/>

<https://cloudcasting.jp/>

廣川 克也 一般財団法人 SFC フォーラム 事務局長/SFC フォーラムファンド ファンドマネージャー



北海道岩見沢市出身。三井住友銀行、北海道大学を経て、慶應義塾大学インキュベーションマネージャーとして着任、起業支援、起業教育を担当。2012 年一般財団法人 SFC フォーラムを設立、事務局長就任。2017 年 SFC フォーラムファンドを設立、ファンドマネージャー就任。大企業勤務、中央官庁勤務、数度の転職と起業、投資家、上場企業役員経験を持つ。海外学生ビジネスコンテストにアドバイザーとして参加、2009 年、2010 年には GlobalTic@台湾でアジア最優秀賞、2009 年 I2P Global Competition ではチームを世界一に導く。2011 年より米国大使館と連携して全国の学生を対象にした起業家セミナーを開催、3,000 人以上の学生のサポートを実施。国、地方自治体、企業、大学などと連携した起業・地域活性・人材育成に関するセミナー等を多数手がけている。山形大学客員准教授、株式会社キングジム社外取締役など兼務。

山田 真治「チャレンジフィールド北海道」総括エリアコーディネーター/(株)日立製作所 技師長



東京大学工学系大学院修士課程修了。米国ペンシルバニア大学工学系博士課程修了。1998 年株式会社日立製作所入社。研究所にて材料・ナノテクノロジー等の研究開発に従事。2011 年から材料、エレクトロニクス、基礎研究の各センタ長として研究開発をマネジメント。2016 年には北海道大学など国内 4 拠点に共同研究拠点を開設し、大学や地域と連携したオープンイノベーションを推進。2019 年より技師長となり、また 2020 年 10 月より経済産業省「産学融合拠点創出事業：チャレンジフィールド北海道」の総括エリアコーディネーターを担当。北海道での産学融合の推進とともに、文部科学省 CREST、Q-LEAP 事業の領域アドバイザーとして量子技術イノベーションを支援。

<https://challenge-field-hokkaido.jp/>

<https://www.hitachi.co.jp/>